



発行

社会福祉法人 山形県玉葉会
救護施設紅花ホーム

天童市大字成生1971番地26
0237(47)0241

HP <http://gyokuyokai.or.jp>
E-mail kokahome@gyokuyokai.or.jp

「☆。.:*・° 願いが叶いますように.:*° :。.:」

新天皇の即位により、元号も「平成」から「令和」に変わり、新たな時代が始まりました。今、救護施設には、施設退所者を含む生活困窮者等について、従来の救護施設独自の支援の枠に留まらない地域ぐるみの支え合い体制を構築することが求められています。

このようななか、当施設では、今年度も業務ごとに重点目標を設定しながら各種事業を展開していく考えです。まず、管理業務では、防犯対策としての「二一〇番」非常通報装置の設置や男子トイレ間仕切り工事など、利用者の皆さんに安全で安心できる快適な生活環境を提供していきます。

次に、支援業務では、利用者の方皆さん一人ひとりのニーズを尊重した個別支援計画を作成し、利用者の方皆さんにとって最適な自己実現に向けた支援を行うとともに、更なる個別



「新たな時代を迎えて」

園長 細谷 康夫

支援の充実に向け、本人支給金を拡充しながら、きめ細やかな、そして質の高いサービスを提供していきます。

また、相談業務では、入退所の適正化はもとより、施設が地域の社会資源として活用されるよう、実施機関などの関係機関とのネットワークの構築を推進していきます。

このように、利用者の方皆さんの生活支援の充実はもとより、生活困窮者就労訓練事業（中間的就労支援事業）といった「地域における公益的な取組」にも取り組みながら、地域のセーフティネット施設としてその役割を果たしていきたいと考えています。

今後とも、利用者の方皆さんが健康で、明るく、そして楽しい生活をしていただくために、職員が一丸となって努力してまいりますので、引き続き皆様方のご指導、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

山形に集まり、
換を行いました



ライブ、また来て下さいネ

ほら、満開だよ



利用者作品
パンダと謎カワイイ物体デスネ

第58回創立記念、伊藤理事長より
お祝いの言葉を頂きました

職場体験の天童二中の
生徒さんと飾り付けましたよ!



初の110番
設置しました

ステップアップの機会

「就労訓練事業」

今年度中の実施に向けて、
準備が整いしだい開始します。

〈概要〉

直ちに一般就労を目指すこと
が難しい方(働くことが不安
体調が優れず長く働けない等)
に対して、一般の職員と同じ働
き方ができるようになることを
目指して、就労の場と機会を
提供する事業です。

〈対象者〉

長期離職されている方
心身に課題を抱えている方
生活保護を受給している方

就労し難い状況には様々な
理由があると思いますが、いわ
ゆる生活困窮者と言われる方で、
自立相談支援機関等のあっせん
により若干名の受け入れを予
定しています。

〈支援内容〉

訓練を希望される方の現在
の状況に合わせて支援します。

〈訓練内容〉

- 施設内外の清掃作業
- 入所中の利用者の生活支援
- 見守りや話し相手
- 行事の準備
- クラブ活動
- 入浴準備
- 洗濯作業、衣類たたみ
- 等々

訓練当初は、生活支援全般の
補助的な業務を予定しています。

〈就労条件〉

有償または無償ボランティア
非雇用型または雇用型

就労日や就業時間を少し
ずつ増やしていくことも考え
ながら、訓練希望者の意向に
基づき施設との話し合いで
決めていきます。

〈その他〉

健康面のサポートや福祉
制度に関するご相談があれば
可能な範囲で対応します。

その人らしい自己実現のた
めに、ステップアップの機会と
して、当施設を利用していただ
ければと考えております。

東北の介護施設職員
研究発表や情報交



県内介護施設の交歓会、優勝しましたV!



職場内研修・救急法
痛くないですか?



リハビリ講習
さあ、両手を広げて～



釣果、味ともよし!
(ちよつと香ばしいかな)



福祉施設では県内
非常通報装置を設

ひとりで日常生活を

「居宅生活訓練事業」

この事業は介護施設に入所している方が円滑に居宅生活に移行できるように施設外に準備した訓練用住居を使って実際の生活を体験し、また、経験を積むことで、地域生活への移行を支援するものです。

これまで、3DKの住まいに訓練者二名が同居して訓練を行っていましたが、1Kタイプのアパートを二部屋、一人一部屋として、自立した日常生活を営むうえでは、より良い環境を整えて今年度の訓練を始めます。一人暮らしが前提のため、訓練の内容は、利用者個人の希望に合わせやすくなりました。逆に自己管理の範囲が広がり課題も増えましたが、以前よりも柔軟に対応出来るようになったと考えています。

昨年度は二名が訓練を終えました。現在も二名が訓練中です。一人はグループホームの

生活を、一人は単身生活と就労を希望しています。限られた訓練期間ですが、実現に向けて日々、意欲的に取り組んでいます。



意見や苦情の受付結果

(平成三十年度)

区分	分類	件数
受付内容	生活指導、支援に関すること	2
	食事に関すること	9
	医療看護に関すること	1
	生活環境に関すること	5
	利用者間に関すること	28
	利用者の財産管理に関すること	0
	職員に関すること その他	3 7
	計	55
処理内容	解決 苦情解決責任者、受付担当者との話し合い又は苦情内容の改善 第三者委員、又はその他の方法での解決	55
	話し合い継続 今後改善を要する	
	計	55

お気づきのことがありましたら、ご意見賜りますようお願い申し上げます。

◆ありがとう◆

☆善行寺仏教婦人会様

☆成生地区婦人会様

☆荒澤 博子様

☆友近890(やっくん)様

◆おめでとう◆

《表彰》

☆当法人

永年勤続功労表彰(20年)

副総括支援員 熊澤 充昭

副総括支援員 長坂 英子

永年勤続功労表彰(15年)

主任看護師 村山真紀子

支援員 松田 浩司

技能士 鈴木 明之

☆県社会福祉法人経営者協議会

永年勤続功労表彰(15年)

主任看護師 村山真紀子

技能士 鈴木 明之

☆東北地区救護施設協議会

永年勤続功労表彰(10年)

総括支援員 杉沼 行則

支援員 東海林千帆

支援員 三浦 隆広

「一緒に笑顔で」

*** 新任職員紹介 ***

①出身地 ②好きな言葉

③趣味・特技等 ④抱負



支援員 菅間さおり

①川西町

②一日一笑

③ドライブ

④利用者の皆様が毎日元気で笑顔で過ごせるように頑張ります。



支援員 江口 美雪

①天童市

②ありがとう

③マンガ

④利用者の方々と一緒に、笑顔で過ごしていきたいです。



支援員 石川 滉人

①天童市

②昨日から学び今日に生き、明日に期待する。

③スポーツ

④利用者の皆様に寄り添いながら良い支援が出来る様に頑張ります。



事務員 井上木綿子

①仙台市

②穏やか

③音楽鑑賞

④利用者の皆様が常に安心・安全に過ごせる環境作りを意識して頑張りたいと思います。

◆おしらせ◆

《退職職員》

(平成三十一年三月三十一日付) 長谷川 悟

◆利用状況◆

■定員一五名

■利用者数一〇名

(令和元年六月末日現在)

■平成三十一年一月

令和元年六月の状況

入所 六名、退所 五名

一時入所※①

十一名 延二七三日利用

体験入所※②

七名 延二十八日利用

※①対象者 生活保護の被保護者の方で一時的に保護する必要性が高い方、最長一か月

※②対象者 入所することを目的に施設内の生活を体験したい方、一七日間

ご家族のみなさまへ

「面会時間」

生活支援の運営の都合上、次によりご協力をお願い致します。

また、施設へのお心付けや付け届け等は、何卒ご遠慮くださるようお願い申し上げます。

面会時間
午前10時～11時30分
午後1時～5時



編集後記

年号も変わり、やっとな令和という言葉に慣れてきたところです。平成最初の頃、若い利用者も結構いてソフトボール等で活き活きと身体を動かしていたことを懐かしく思います。昔とは違い高齢化著しい現在ですが、新時代はどんな歴史を刻むのか、思いを馳せるこの頃です。(MK)

※写真・氏名等は、ご本人の承諾を得て掲載させて頂いております。